

国頭村ヤンバルクイナ保護増殖事業計画書概要

1. 事業の目標

国頭村安田において、生きた個体が観察できる「ヤンバルクイナ生態学習展示施設」を設置し、生態や保全に関する学習を促進して本種の保全が推進されること、飼育を通じて生態的知見の収集及び飼育技術向上を図ることを目標とする。

2. 事業内容

(1) 飼育方法及び管理体制

- ・ 毎日1名以上の飼育員が個体の健康状態の観察、給餌、清掃等の飼育管理を実施。(飼育管理は環境省施設での方法に準ずる)
- ・ 環境省所有個体を飼育し、環境省の保護増殖事業ワーキンググループ委員及び獣医師の指導を受けながら飼育。
- ・ 飼育個体数は原則1羽。適切な休養及び診療を実施し、必要に応じて展示個体を交代。

(2) 科学的知見の蓄積

採餌量、体重等の計測、健康状態及び展示飼育によるストレスの把握、ビデオカメラ設置による行動や生態等の科学的データの収集・解析を通じて、飼育個体の健康管理とヤンバルクイナの保全に寄与する。

(3) 普及啓発

当地が主要な野生個体生息地であることを活かし、本種の生態や生息状況、外来種、交通事故等の脅威と保全対策について地域住民や沖縄県民だけでなく、この地を訪れる観光客や修学旅行生を対象として全国への普及啓発を推進。特に学習施設として子どもたちへの普及啓発に力を入れる。

3. ヤンバルクイナ生態学習展示施設概要

展示・見学スペース	108.36 m ²
クイナケージ	96.26 m ²
管理用通路	36.33 m ²
スタッフルーム	10.92 m ²
前室	5.06 m ²
総面積	256.93 m ²

その他

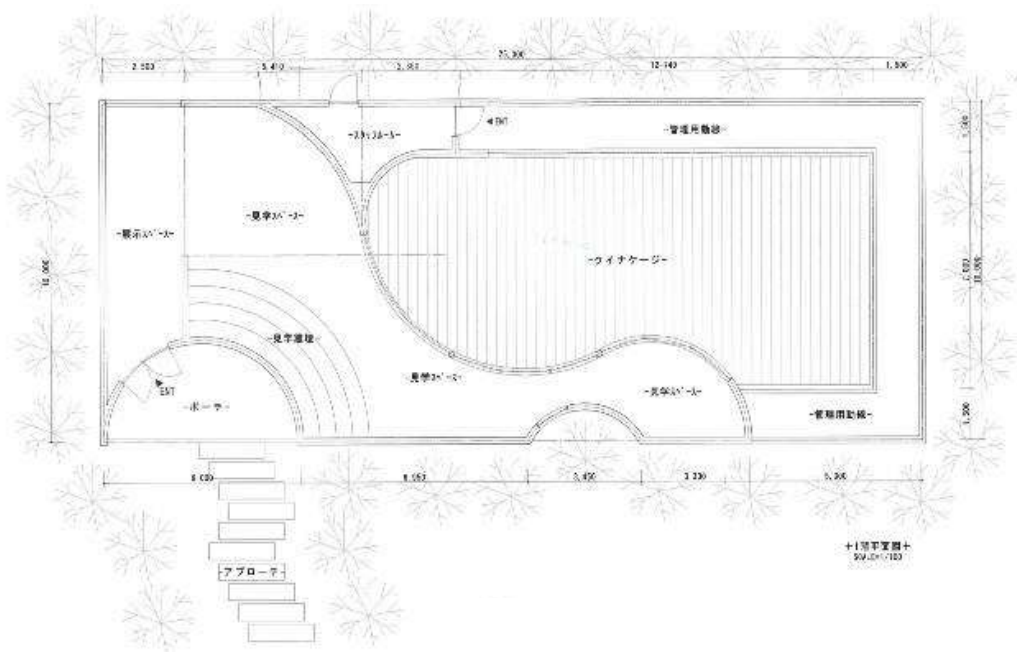
- 別添1 ヤンバルクイナ生態学習展示施設 位置図
別添2 図面(平面図、立面図)

別添1. ヤンバルクイナ生態学習展示施設 位置図



別添2. 図面 (平面図、立面図)

平面図



立面図

